



おおさか
OSAKA CITY
E-mail:FJP47254@nifty.com
http://shishinkyo.o.oo7.jp/

市身協



No.157 発行 2024年7月1日

発行所：(一財)大阪市身体障害者団体協議会 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 TEL 06-6765-5636 FAX 06-6765-7407 ■発行責任者：手嶋 勇一

令和6年度大阪市福祉局障がい者福祉費当初予算について

令和6年度の大阪市の障がい者福祉当初予算額は、2012億637万円と、前年度当初予算額に比して247億円余り増加となっており、これは福祉局の一般会計の当初予算額の1.038倍を超える1.140倍の伸びとなっております。

この中でも、大きな伸びを示しているのが、地域生活支援事業における障がい者相談支援事業と、障がい児給付における児童発達支援給付費と放課後等デイサービスで、相談事業の充実や利用者0の増加等に対応するための予算措置を講じています。



障がい者 相談支援事業

各区の障がい者基幹相談支援センターについて、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関と位置付け、障がいのある方などからの相談に応じるとともに、関係機関等の連携強化などによる地域の支援体制の充実に取り組む。

8億9526万円(前年度比約2億2千万円の増)

【増減説明】 令和6年4月の障害者総合支援法等改正法施行に対応し、地域の相談支援の充実及び地域づくりの取組強化のため、区障がい者基幹相談支援センターの運営体制に係る予算措置を行う。

児童発達 支援給付費

障がい児に対して、日常生活における基本的な動作及び知識技能の習得並びに集団生活への適応のための支援をおこなう。

142億3057万円(前年度比約29億7千万円の増)

放課後等デ イサービス事業

在学中の障がい児に対して、放課後や長期休暇中において、生活能力の向上のための支援等を継続的に提供する。

206億5555万円(前年度比約32億6千万円の増)

【増減説明】 利用者数の増加に対応するため、予算措置を行う。

精神障がい者の鉄道運賃割り引きがJR6社と大手私鉄16社すべてで導入されます

5月11日に、JR社と東京メトロや東部鉄道など大手私鉄9社は、新たに精神障がい者を運賃割り引きの対象にすると発表しました。

これにより、JR6社と大手私鉄16社のすべてで、精神障がい者の割り引き制度が導入されることとなりました。

具体的各社の導入時期は、下記のとおりです。

導入時期	鉄道会社名
令和6年(2024年)6月1日	新京成
令和6年(2024年)8月1日	東京メトロ
令和7年(2025年)1月末日	阪急・阪神
令和7年(2025年)4月1日	JR(JR西を含む)6社 ・東武・西武・小田急・相模鉄道・京阪

※西鉄、近鉄、京王など7社はすでに同様の制度を導入済み。

国土交通省によりますと、身体・知的障がい者の割り引き制度は、ほとんどの鉄道事業者で導入されていますが、精神障がい者については23年4月時点で、全国の176事業者中で106事業者と全体のおよそ6割に止まっており、障がい当事者団体等から国や事業者への要望が、10年以上なされてきました。

また、今後、中小の私鉄でも複数の事業者が新たに精神障がい者の割り引き制度を導入するということです。

なお、割り引きの対象や制度の詳細な内容については、各社のホームページ等をご確認ください。



令和6年度 大阪市要約筆記者 養成講座が 始まりました。

市身協では、大阪市からの委託を受けて聴覚障がい者の自立と社会参加の促進に資することを目的とした大阪市要約筆記者養成講座を実施しています。

令和6年度受講生は、パソコンコース9名・手書きコース15名で、5月23日～12月12日まで全21回の講義を受講し、令和7年2月に行われる「全国統一要約筆記者認定試験」の合格を目指します。

この試験に合格し、大阪市登録要約筆記者となられたあとも、市身協では研修を行い、スキルアップしていただく機会を作っています。

養成講座に関心のある方は、令和7年度講座の募集が、例年3月に大阪市HPでありますので、これにお申込みください。

写真：見学に来られた中途失聴・難聴者に対して、前方のスクリーンに登録要約筆記者によるパソコン情報保障(全体投影)を行っています。



JRジパング倶楽部 「特別会員」に ついて



JR東日本が行っているシルバーの方々を対象とした「ジパング倶楽部」は、身体障がい者を対象とした特別会員制度を設けています。

特別会員は、一般の会員よりも年会費が安く、また加入できる年齢も5歳低く設定されています。

1.加入資格 大阪市内にお住まいで身体障がい者手帳をお持ちの男性満60歳、女性満55歳以上の方。

2.年会費 1,400円

3.割引対象となるきっぷ JRの窓口で障がい者手帳を提示して購入した乗車券が、「片道、往復、連続」のいずれかで201km以上あるとき、特急券などを2～3割引で購入できます。なお、一部利用できない期間や列車があります。

※介助者の割引：第1種身体障がい者の方で、介助者が同行される場合は、介助者も同様の割引となります。

※会員誌などの特典サービスはありません。

※お申込みをいただいてから、お手元にジパング手帳が届くまで約3～4週間程度かかります。ご旅行の際は余裕をもってお申込みください。

■問合せ先 一般財団法人 大阪市身体障害者団体協議会
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号
(大阪市立社会福祉センター内207号室)
TEL:06-6765-5636 FAX:06-6765-7407

この情報誌は、大阪府共同募金会助成金等により発行されています。

こころ編集室

いよいよ暑い夏の到来です。

熱中症予防は「こまめな水分補給」「暑さを避ける」「暑さに負けない体力をつける」の3点です。みなさん健康に気を付けて暑い夏を乗りきりましょう!
(高木)

今回157号を皆さまにお届けできましたことを、厚く御礼申し上げます。

今後も皆さまに喜ばれる紙面づくりに努力する次第です。



©中央共同募金会

(一社)大阪市肢体障害者協会 補装具装着研修会(講演会)「動作と運動を考えてみる」

肢体障害者協会恒例の補装具装着研修会(講演会)を6月2日(日)午前10時より、長居障がい者スポーツセンター一会議室1・2で開催しました。

大阪公立大学名誉教授奥田邦晴氏をお迎えし、「動作と運動を考えてみる」というテーマでご講演をいただきました。

参加者のみなさんも、筋肉と関節の関係について熱心に耳を傾けていました。



講師：奥田 邦晴氏

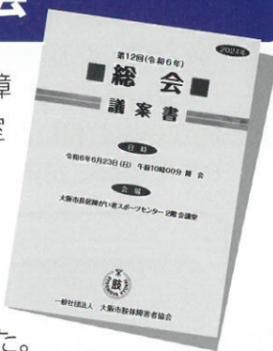
一般社団法人 大阪市肢体障害者協会 第12回(令和6年度) 総会



6月23日(日)午前10時から長居障がい者スポーツセンター2階会議室1・2で、(一社)大阪市肢体障害者協会「第12回(令和6年度)総会」を開催しました。

出席者から活発な意見が飛び交う中、今年度の案件が通過しました。

総会会場の長居障がい者スポーツセンター全景



(一社)大阪市肢体障害者協会 これからの行事のお知らせ

第48回 体育祭/家族大会

令和6年10月20日(日)に長居障がい者スポーツセンター体育室で第48回体育祭/家族大会の開催を予定しています。内容などの詳細については、市身協9月号に掲載いたしますのでご期待ください。

第47回 文化祭

令和6年11月3日(日)に長居障がい者スポーツセンター体育室で第47回文化祭の開催を予定しています。

内容などの詳細については、市身協9月号に掲載いたしますのでご期待ください。

問合せ先 一般社団法人 大阪市肢体障害者協会 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号(大阪市立社会福祉センター209号室) TEL:06-6191-5959 FAX:06-6210-2610 E-mail:sisikyo-osaka@herb.ocn.ne.jp

西淀川区肢体部会会長 西田様が表彰されました。

5月26日(日)14時ごろ、西田様がお住まいの共同住宅の下の階で火災が発生しました。西田様がリビング床と電子レンジが燃えているところを発見し、もう1名の住民の方と協力して、初期消火を実施。

その後、室内で座り込んでいた居住者の視覚障がい者の女性を、安全に避難誘導しました。

火災にいち早く気づき、大きな火事になることを未然に防いだことから、西淀川消防署長より表彰されました。



◆第95回「点訳奉仕員養成講座」の募集◆

(一社) 大阪市視覚障害者福祉協会

点訳奉仕員を目指して、点字を初歩から学びます。晴眼者が対象です。

- 日程 8月21日(水)から10月23日(水) 全10回・毎週水曜日 13時から16時
●場所 大阪市立社会福祉センター 会議室
●交通 大阪メトロ「谷町九丁目」駅または、近鉄「大阪上本町」駅 11番出口
●対象 大阪市内在住・在勤・在学者
●定員 先着20名
●参加費 無料(テキスト、点字板、点字用紙は用意いたします)
●申込方法 往復ハガキ、ファックス、メールのいずれかで。住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記載してください。
※電話での申し込みは不可。

◆申し込み宛て先 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター内 大阪市視覚障害者福祉協会 事務局
ファックス 06-6765-2554
メールアドレス soumu@daishikyo.org
※上記アドレスから連絡メールを返信しますので、アドレスの受信登録とともにパソコンからのメール受信許可設定を必ずお願いいたします。

■問い合わせ 大阪市視覚障害者福祉協会 電話 06-6765-5600

※詳細は大視協ジャーナル6月号に掲載していますので、皆さまのご連絡をお待ちしています。

◆令和6年度「前期」の主な事業日程◆

本会の7月・8月の主な事業予定をご案内します。

なお、都合により、内容/開催場所を変更する場合がありますので、今後の「大視協ジャーナル」でご確認ください。

Table with 3 columns: 開催日 (Date), 内容 (Content), 開催場所 (Venue). It lists activities for July and August, such as yoga, Braille training, and seminars.

(一社) 大阪市視覚障害者福祉協会 TEL 06-6765-5600 FAX 06-6765-2554